令和 8 (2026) 年度 一般選抜・職業人選抜・外国人特別選抜
入学試験における変更

京都大学大学院公共政策連携研究部・公共政策教育部

◎ 一般選抜筆答試験における専門科目の出題範囲について、以下のとおり変更予定である。

(現行)

(※) は試験用六法の貸与を示す。

専門科目	出題範囲
憲法 (※)	憲法の全分野から計 2 問を出題。
民法 (※)	財産法の分野から計 2 問を出題。
行政法 (※)	行政法総論および行政救済法の分野から計 2 問を出題。
国際法 (※)	国際法および国際機構法の分野から計 2 問を出題。
現代政治分析	政治学、政治過程論、および行政学（地方自治論、行政管理論、行政組織論、行政統制・責任論）の分野から各 2 問出題し、計 2 問を解答。
政治史・政治思想	政治思想史（西洋政治思想史と現代政治理論）、政治史（19 世紀以降の欧米の政治外交史）、および日本政治外交史（明治維新以降の政治外交史）の分野から各 2 問出題し、計 2 問を解答。
国際関係論	国際政治学および国際政治経済学の分野から各 2 問出題し、計 2 問を解答。
比較政治	比較政治学およびアメリカ政治の分野から各 2 問出題し、計 2 問を解答。
経済理論	マクロ経済学およびミクロ経済学の分野から計 1 問を出題。
経済政策	経済政策および社会政策の分野から計 1 問を出題。
経営学	経営戦略論および経営管理論の分野から計 1 問を出題。

(新)

(※) は試験用六法の貸与を示す。

専門科目	出題範囲
憲法 (※)	憲法の全分野から計 2 問を出題。
民法 (※)	財産法の分野から計 2 問を出題。
行政法 (※)	行政法総論および行政救済法の分野から計 2 問を出題。
国際法 (※)	国際法および国際機構法の分野から計 2 問を出題。
現代政治分析	政治学、政治過程論、行政学、公共政策 の分野から各 2 問出題し、計 2 問を解答。
政治史・政治思想	政治思想史、政治史、日本政治外交史 の分野から各 2 問出題し、計 2 問を解答。
国際関係論	国際政治学および国際政治経済学の分野から各 2 問出題し、計 2 問を解答。
比較政治	比較政治学およびアメリカ政治の分野から各 2 問出題し、計 2 問を解答。
経済理論	マクロ経済学およびミクロ経済学の分野から計 1 問を出題。
経済政策	経済政策および社会政策の分野から計 1 問を出題。
経営学	経営戦略論および経営管理論の分野から計 1 問を出題。

◎ 職業人選抜・外国人特別選抜入学試験における専門科目の出題範囲について、以下のとおり変更予定である。

(現行)

(※)は試験用六法の貸与を示す。

専門科目	出題範囲
憲法 (※)	憲法。
行政法 (※)	行政法総論、行政救済法。
国際法 (※)	国際法、国際機構法。
現代政治分析	政治学、政治過程論、行政学（地方自治論、行政管理論、行政組織論、行政統制・責任論）。
政治史・政治思想	政治思想史（西洋政治思想史と現代政治理論）、政治史（19世紀以降の欧米の政治外交史）、日本政治外交史（明治維新以降の政治外交史）。
国際関係論	国際政治学、国際政治経済学。
比較政治	比較政治学、アメリカ政治。
経済理論	マクロ経済学、ミクロ経済学。
経済政策	経済政策、社会政策。

(新)

(※)は試験用六法の貸与を示す。

専門科目	出題範囲
憲法 (※)	憲法。
行政法 (※)	行政法総論、行政救済法。
国際法 (※)	国際法、国際機構法。
現代政治分析	政治学、政治過程論、行政学、公共政策。
政治史・政治思想	政治思想史、政治史、日本政治外交史。
国際関係論	国際政治学、国際政治経済学。
比較政治	比較政治学、アメリカ政治。
経済理論	マクロ経済学、ミクロ経済学。
経済政策	経済政策、社会政策。

詳細については、令和8(2026)年度 京都大学公共政策大学院学生募集要項【一般選抜】
【職業人選抜】、外国人特別選抜募集要項（令和7(2025)年6月上旬に公開予定）にて公表します
ので、必ずご確認ください。